

## 4. 薬剤部

### 1. 活動報告

#### 1. 2020年度 調剤業務等実績

- ・処方件数・・・・・・・・・・・・・・・・ 96.7件（日平均） [前年比 -15.4件]
- ・注射セット件数・・・・・・・・・・・・ 103.3件（日平均） [前年比 -17.2件]
- ・服薬指導件数・・・・・・・・・・・・ 2,535件（年 間） [前年比 -127件]
- ・抗がん剤調剤件数・・・・・・・・・・・・ 568件（年 間） [前年比 -19件]

#### 2. 学会・研修会などへの参加

- ・日本病院薬剤師会関東ブロック 第50回学術大会・・・・・・・・・・・・ 2名
- ・第30回 日本医療薬学会・年会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2名
- ・第14回 日本腎臓病薬物療法学会・総会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2名
- ・第100回 関西 腎と薬剤研究会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2名
- ・第10回 日本臨床腫瘍薬学会学術大会2021・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1名
- ・第15回 新潟NSTフォーラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2名
- ・第35回 日本臨床栄養代謝学会学術集会・特別大会・・・・・・・・・・・・ 1名
- ・医師・歯科医師とメディカルスタッフのための栄養管理セミナー・・・・ 1名

#### 3. ICT・AST活動

AMR対策として患者への抗菌薬使用を適切に管理・支援し、培養結果に基づいた抗菌薬の適正化が見られた。

感染防止対策加算に関わる施設間カンファレンスと毎週金曜日ICTカンファレンスで抗菌薬使用状況について把握・報告し、抗菌薬適正使用に貢献。

院内研修会「新型コロナワクチンについて」を開催。

#### 4. 糖尿病教育入院

COVID-19の影響により入院糖尿病教室は当面の間中止となった。そのため、教育入院対象患者には個別指導を行うことで対応した。

#### 5. リスクマネジメント

昨年度ミキシング中の針刺し事故はゼロでした。新型コロナワクチン接種が開始され薬剤部では薬液充填作業を行っています。引き続き針刺し事故が起こらないよう努めていきます。

持参薬に関するインシデントが増加傾向です。運用方法の見直しが必要です。

外来患者さま用の注射薬の発注もれをなくすべく作業手順を見直しました。患者さまをはじめ関係部署のスタッフに迷惑を掛けないように注意していきます。

#### 6. NST活動

対象患者の点滴・内服薬の動向を確認し、NST回診で情報提供・改善策の提案を行った。

## 7. 心不全チーム

COVID-19の影響により、心不全カンファレンスは当面の間中止となったが、主に服薬指導を行うことで個別対応した。

## 8. 薬薬連携

2020年度は門前薬局6店舗と2回の会議を開催。「トレーシングレポート（薬剤情報提供書）の運用」と「疑義照会簡素化に向けたプロトコルの作成」について検討し、一部運用を開始した。

その他、外来化学療法・吸入指導・簡易懸濁法・薬剤管理サマリーを使用した入退院支援などの連携充実に向けた協議を続けている。

## 2. 研究・業績

### 論文・著書

1. 持田知志, 平島麻由美, 池田 舞, 石黒裕樹, 佐藤 晃, 中野里美, 真島みなみ, 齊藤幹央. SGLT 2 阻害薬が投与中止となるリスク因子の検討. 医薬品安全性学 6 (2): 113-124, 2020.

### 学会発表

1. 木島浩子. 麻疹患者受け入れ時の問題点と対策について. 日本病院薬剤師会関東ブロック第50回学術大会. (2020/10/31-11/8, Web開催)
2. 佐藤 晃. 当院におけるエスワン製剤使用患者の投与中止イベントに関する研究. 第10回日本臨床腫瘍薬学会学術大会2021. (2021/3/6-7, Web開催)

### 講演

### その他

### 資格取得

- ・腎臓病薬物療法認定薬剤師 2名